

Empowering the future, together

未来をてらす、エネルギーの答えを。



再生可能エネルギーを探求する、 終わりのない旅へ。

人類の発展に欠かせないエネルギー。

しかし、エネルギー利用と地球環境の共存には、
未だ数えきれないほどの課題が存在します。

私たちはその解決に、好奇心を持って取り組んできました。
安定的に供給できる再生可能エネルギーの形とは？
エネルギー開発を通して、人や地域社会にも貢献する方法とは？
日本、世界を駆け巡りながらあらゆる可能性を探り、
エネルギーの常識を変えるソリューションを生み出してきました。

エネルギーは、答えがないからおもしろい。
これからも内なる情熱を燃やし、挑戦とスピードの精神で、
世界中の人と手を携えながら未来を拓いていきます。

CHALLENGE 1

電力自由化を機に、
小売販売に飛び込んだ。

2000年の特別高圧の電力小売自由化とともに、新電力として事業を開始。当時の電力業界は、大手電力会社の独壇場。新電力の認知度が低いなかでも果敢な挑戦を重ね、徐々に電力の調達先と販売エリアを拡大していきました。

CHALLENGE 2

発電所に新たな命を。
石炭から、バイオマスへ。

余剰電力の販売元であった企業から、石炭火力発電設備を買い取り、バイオマス発電所へと改造。日本で初となるPalm Kernel Shell（パーム椰子殻）を主燃料としたバイオマス発電所として、2013年に稼働を開始しました。

CHALLENGE 3

電力の安定供給に向けて、
燃料のサプライチェーンを構築。

バイオマス発電の安定的なサプライチェーンの構築を実現するために、燃料の質・コスト・量を安定化させることは不可欠でした。東南アジアに赴き、現地で働く方々との信頼関係を育み、安定的な燃料調達と供給を実現しています。

CHALLENGE 4

グローバルな循環を生み出し、
カーボンクレジットを日本に。

海外で構築してきたネットワークを起点に、日本に新たな価値をもたらすことができないか。海外におけるCO₂排出量削減により生み出されたカーボンクレジットを日本に還元し、日本国内の脱炭素を促進していきます。

Business Strengths

事業の強み

エネルギーの安定供給を実現し、 脱炭素を常識に。

安定的なエネルギー供給は、社会の持続的な成長のためだけでなく、課題や危機に直面したときに素早く回復するためにも不可欠です。燃料調達から発電、トレーディング、販売まで一貫した事業モデルを自社で管理することで、再生可能エネルギーの安定的な供給と拡大を実現しています。



Biomass Fuel | バイオマス燃料

グローバルネットワークの力で、燃料を安定的に確保。

エネルギーの安定供給には燃料の確保が不可欠です。東南アジアのサプライヤーや海運会社との直取引、また商社等を通じて燃料を調達し、FIT・FIP制度に適合する第三者認証を取得した環境や社会に配慮した燃料を供給しています。ベトナムに燃料工場を建設し、自社主導での燃料製造も開始しました。

Retail | 小売

時代とともに多様化するお客さまニーズに寄り添った電力供給プランを提供。

小売部門とトレーディング部門との連携により実現した、電気料金の子見性を高めたいお客さまに向けた電力先物取引を活用した新プランや、環境負荷を低減したいお客さまに向けたCO₂フリープランの販売など、価格だけではなくお客さまごとに異なるニーズに寄り添い、電力を供給しています。

Overseas 海外

石炭火力
トランジション

発電所新設

バイオマス燃料
Biomass Fuel

発電
Power Generation

事業間の密な連携から、 強みの相乗効果を起す。

バイオマス発電事業の上流に位置する燃料事業から、お客様に電気を供給する小売事業まで一貫して自社で担うことで、事業ごとの強みがより一層発揮され、好循環が生まれています。

資金 / 再投資

カーボンクレジット

小売
Retail

トレーディング
Trading

アグリ
ゲーション

非化石証書

日本
Japan

Power Generation | 発電

バイオマス発電所を起点に、地域を活性化する。

当社は、日本国内でバイオマス発電所を運営し、地域の発展や雇用機会の創出を実現してきました。さらに、東南アジアを中心とした海外においても、脱炭素を基軸とした新たな挑戦としてベトナムでのバイオマス発電所の建設・運営やカンボジアでの水力発電所建設に取り組んでいます。

Trading | トレーディング

価格変動の激しい電力市場の変化に対応し、リスクの最適化を図る。

短期的な需給管理を目的とした取引と、中長期的な価格変動リスクに備えるヘッジ取引を併せて行い、多様な取引手法で安定した電力調達を実現。積み重ねてきたノウハウを活かして当社の電力事業を取り巻く様々なリスクを低減することで、トレーディング部門以外の事業推進や新たな挑戦を支えています。

Towards 2030

2030年に向けて

世界各地のパートナーを巻き込み、 大きな循環を生み出す。

2030年に向けて、再生可能エネルギーの力で世界のエネルギー供給を劇的に進化させ、国境を越えたグローバルな循環を生み出します。その実現の基盤となるのが、今取り組んでいる海外での発電所の立ち上げや、カーボンクレジットを活用した環境価値の創出です。2030年以降も、世界各地のパートナーとともに、変化しつづけるエネルギー需要に対応し、社会の発展と地球環境の共存を実現する、革新的な挑戦を継続していきます。



会社概要

- 会社名 イーレックス株式会社 (erex Co., Ltd.)
- 代表者 代表取締役社長 本名 均
- 設立 1999年12月8日
- 本社所在地 〒104-0031
東京都中央区京橋二丁目2番1号
京橋エドグラン14階
- 本社電話番号 03-3243-1185 (代表)
- 株式上場 東京証券取引所 プライム市場
- 主要な関連会社
エバーグリーン・マーケティング株式会社
エバーグリーン・リテイリング株式会社
株式会社沖縄ガスニューパワー
株式会社イーセル
イーレックスニューエナジー佐伯株式会社
豊前ニューエナジー合同会社
沖縄うるまニューエナジー株式会社
糸魚川発電株式会社
EREX INTERNATIONAL CO., LTD.

